

2025 年 11 月 7 日

各 位

オ イ レ ス 工 業 株 式 会 社
代表取締役社長 坂 入 良 和
(コード番号 6282 東証プライム)

(問合せ先)
取締役 執行役員
企画管理本部長 米 山 操
TEL 0466-44-4901

当社足利事業場における設備不具合の影響 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2025 年 10 月 23 日に「当社足利事業場における設備不具合に関するお知らせ」のとおり、10 月 1 日に発生した当社足利事業場における設備不具合による影響について、一定の見通しを得ましたのでお知らせするとともに、2025 年 5 月 9 日に公表した 2026 年 3 月期の通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたします。

記

1. 2026 年 3 月期 通期連結業績予想の修正について

(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株あたり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 71,200	百万円 6,400	百万円 6,700	百万円 4,700	円 銭 161.32
今回修正予想 (B)	67,500	5,600	5,800	4,100	140.69
増減額 (B-A)	▲3,700	▲800	▲900	▲600	—
増減率 (%)	▲5.2%	▲12.5%	▲13.4%	▲12.8%	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	67,604	6,942	7,381	6,308	208.41

※事業セグメント別の通期業績予想は次の通りとなります。一般軸受機器の売上高は 15,600 百万円（前回発表と同じ）、セグメント利益 1,300 百万円（前回発表と同じ）、自動車軸受機器の売上高は 34,000 百万円（前回発表比 2.0%減）、セグメント利益 3,200 百万円（前回発表比 3.2%増）、構造機器の売上高は 10,200 百万円（前回発表比 19.0%減）、セグメント利益 600 百万円（前回発表比 57.1%減）、建築機器の売上高は 6,000 百万円（前回発表比 7.1%減）、セグメント利益 450 百万円（前回発表比 16.7%減）となります。

2. 設備不具合の連結業績に与える影響及び業績予想の修正理由

当社の足利事業場における性能試験設備の不具合により、当該設備が10月1日から稼働を停止しております。当該設備の復旧に向けた対応を取りながら、社内外の性能試験設備の代替使用をはかるなど並行して対処を進めておりますが、構造機器部門の損益に影響が生じる見込みです。これを受け、現時点で算定可能な情報に基づき、他事業部門を含め、通期の連結業績予想を修正いたします。

今後、当業績予想に大きな変動が見込まれる場合には業績予想を修正し、速やかに公表してまいります。

以 上

※この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、実際の業績等は業況や様々な要因により予想とは異なる場合があります。